

平成 29 年 2 月 28 日

建築研究開発コンソーシアム
正会員連絡担当者 各位

インキュベーション委員会
人材育成プログラム小委員会

「平成 29 年度 研究開発人材育成プログラム MOT 半日コース」参加募集のご案内

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より、建築研究開発コンソーシアムの運営並びに事業に関し、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

建築研究開発コンソーシアムでは、平成 25 年度より新規事業として、研究開発に従事されている方で担当者レベルからマネージャーに進む段階の方の人材育成を目的として、「研究開発人材育成プログラム」を立ち上げ、実施して参りました。初年度は 1 回、その後は年 2 回のペースで、通算 6 回を数え、計 110 名の方に受講頂いております。毎回、大変高い評価を受けており、今後も引き続き実施していきます。

しかし同プログラムにつきましては、5 日間・半日コースということで、参加したくても業務への影響や参加者のやりくりが難しいため、断念せざるを得ないというお声を多数頂戴して参りました。

そのような会員各位の声にお応えすべく、同プログラムのカリキュラムの中でも受講者からの評価が高い「MOT (Management of Technology. 技術経営)」に特化した半日コース〔講師：出川 通(株)テクノ・インテグレーション代表取締役〕を設け、一昨年 11 月 25 日(水)に第 1 回目を開催致しました。その結果、40 名を大きく超える正会員の皆様にお申し込みを頂き、熱心な講義・活発な質疑応答の下、盛況の内に終えることが出来ました。

その際に参加者の皆様からお寄せ頂いたアンケートを拝見致しましたところ、大変好評でしたので、今後も引き続き実施することとし、下記の通り、平成 29 年度の開催の企画を立てました。

つきましては、以下にご案内を申し上げますので、奮ってご参加頂きますよう、ご関係者へのご案内を宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

■プログラム名

建築研究開発コンソーシアム「平成 29 年度 研究開発人材育成プログラム・MOT 半日コース」
添付のパンフレットをご参照下さい。

■コース設置の目的

- 1) 過去の人材育成プログラムのカリキュラムの中で、受講者の評価が高かった MOT の講義を一部の受講者のみならずもっと多くの正会員の皆様に受講して頂く。
- 2) 現行の 5 日間・半日コースでは人員や業務の都合で参加出来ないため、当プログラムの内容を良くご存知ではない正会員の皆様に、その良さを認識して頂き、今後のご応募のきっかけにして頂くと同時に、多数の正会員の皆様に参加可能な機会をご提供する。
- 3) 従来コースでは時間の制約で、講師が用意した内容を全て消化出来ず、講師・受講者とも不満が残ったと思われることから、十分な時間を確保することにより、それらを解消して頂く。

■募集対象・人数

- 1) 正会員所属者に限定（職種・年齢・役職等不問）。
- 2) 過去及び今年度人材育成プログラム受講者の応募も可。
- 3) 定員 40 名（定員になり次第、申込み受付を終了させていただきます。）
- 4) 原則、正会員 1 法人につき 2 名様迄の参加とさせていただきます。
但し、定員を超えるご応募があった場合には、1 名様のみ絞らせていただきますので、2 名のご応募の場合には、予め優先順位を記してご応募下さい。

■開催日時

平成 29 年 5 月 26 日（金） 13:30～17:30

■開催場所

晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ 棟 4 階 フォーラム室（CONSO 事務室隣）

■参加費

無料

* 出川先生の提案により、先生の著書「図解 実践 MOT 入門」を無料（CONSO 負担）で、参加される皆様に配布致します。

■申し込み締切・宛先

- ・締切：平成29年4月28日（金）
- ・メール宛先（人材育成プログラム担当宛）：human@conso.jp
- ・連絡担当者殿から事務局宛、メールにてお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

件名：人材育成プログラム MOT 半日コース
本文：会員名、部署名、氏名、TEL、E-Mail、をお書き下さい。
※ 2 名のご応募の場合には、予め優先順位を記してご応募下さい。
※ 申込受付終了後（遅くとも上記締切日後）、2 週間ほどで【参加票】をメールにて送信致します。定員超過でお断りをさせて頂く場合には、その旨事務局よりメールにてご連絡申し上げます。万一、5 月 15 日（月）を過ぎても何の連絡もない場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

■講師プロフィール

<学歴>
1974 年：東北大学大学院修士課程終了（金属材料研究所、材料加工学専攻）
<業務略歴>
1974 年：三井造船株式会社入社
1986 年：工学博士（東北大学、工第 821 号）
1989-91 年：プリテッシュコロンビア大学(カナダ) 客員研究員、GE ジェットエンジン材料開発
1998 年：株式会社三造メカトロニクス、イオンインプラント事業部長
2004 年：(株)テクノ・インテグレーション設立、代表取締役就任、
名古屋大学非常勤講師、早稲田大学客員教授（知的財産戦略研究所）併任
2005 年：東北大学客員教授(大学院工学研究科、技術社会システム専攻、MOST)併任
2006 年以降：島根大学客員教授、産学連携センター併任、大分大学、香川大学客員教授他併任
2007 年以降：経産省、文科省、農水省各種委員委嘱
2008 年以降：JST、NEDO、産総研などの事業性評価委員を歴任
<主な出版物>

- ・「75歳まで働き愉しむ方法」(2015年)
 - ・「図解 実践MOT入門」(2014年)
 - ・「実践図解 MOTマーケティング入門」(2013年)
 - ・「平賀源内に学ぶイノベーターになる方法」(2012年)
 - ・「理系人生 自己実現ロードマップ読本」(2012年)
 - ・「実践図解 パーフェクトMOT」(2011年)
 - ・「新事業とイノベーションにおける知財の活かし方：MOT 視点での知財マネジメント実践講座」(2009年)
 - ・「新事業創出のすすめ」(2006年)
 - ・「技術経営の考え方」(2004年)
 - ・「図解実践 最強のMOT 戦略チャート」
 - ・「新事業のための技術ロードマップ作成マニュアル」
 - ・「競争力強化に向けた産官学連携マネジメント」ほか多数
- <CBRD関連>
- ・2013年度～2017年度(予定)人材育成プログラム「MOT 講義」講師

■第1回講義プログラム

◇テーマ

「最新の日本の実践 MOT 紹介」

～新規事業を成功させる基礎と実践の方法論と事例紹介～

◇内 容

はじめに：自己紹介と研究開発部門における環境変化

1. 自分たちの技術をどのように生かして守るか
2. 見えない市場(顧客価値)をどうつかむか
3. ロードマップとその活用を考える
4. オープン・イノベーション時代の発想・意識の転換
5. 人材育成と起業家精神

まとめ：今後の実践 MOT の活用と展望

■問い合わせ先

当プログラム並びに人材育成プログラム全般に関するご質問等は下記にお願い申し上げます。

建築研究開発コンソーシアム事務局(略称：CONSO 事務局)

担当：中村、勝部

〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4階

TEL：03-6219-7127・FAX：03-5560-8022

E-mail：katsube.s@conso.jp 又は human@conso.jp(代表)

建築研究開発コンソーシアム フォーラム室のご案内

場所:晴海トリトンスクエア Z棟 4階 フォーラム室〔CONSO 事務局と東京建築士会さんとの間〕

住所: 〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 トリトンスクエア オフィスタワーZ 4階

Tel : 03-6219-7127

Fax : 03-5560-8022



地下鉄利用

- ・都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車 A2 出口より徒歩 7 分

バス利用

- ・東京駅南口より都バス〔都 05〕晴海埠頭行乗車
 - ・数寄屋橋前(有楽町マリオンバス停)より都バス〔都 03〕か〔都 05〕晴海埠頭行乗車
- ともに、「晴海トリトンスクエア前」または「晴海3丁目」下車